

## 令和7年第12回教育委員会定例会 会議録

日 時 令和7年12月23日(火曜日)午後1時30分～午後3時30分

場 所 北栄町役場 第1委員会室

出席者 笠見隆志教育長、徳岡幸裕委員、岡崎しづみ委員、西川健治委員（欠席）津島望委員

説明等の出席者 松本教育総務課長、渡辺生涯学習課長兼図書館長、松尾公民館長 眞山参事、奥田室長

（開会）	午後1時30分
教育長	第12回教育委員会定例会を始めます。
	2 会議録署名委員の指名をお願いします。
事務局	徳岡代理と西川委員をお願いします。
教育長	3 行政報告に移ります。
	（資料にて説明）
教育長	行政報告は以上です。質疑応答に移りたいと思います。教育長報告についてはいかがでしょうか。
徳岡委員	3頁のサポートルームのところ小学校の全国的には5割程度ということが書いてあるのですが、県内では小学校のサポートルームを作っているところがあるのですか。
教育長	正確には把握していませんが、現在はないかもしれませんね。
徳岡委員	聞いたことがなかったもので。
教育長	米子市は積極的で、一応全中学校区で、来年は小学校にも何割か入れるということなので動き自体はありますけれども。
徳岡委員	県内はそんなにないということでもいいですよ。
教育長	そうですね。全国の教育シーンを見た時にこの割合と、実感と少し違うので、きっと相談室に輪をかけてようものを含めてしまっているところがあるのではないかなと想像しています。あるいは鳥取県が遅れているのか。
徳岡委員	5割と書いてあったので県内にもあるのかなと聞いてみたところ。わかりました。
教育長	その他よろしいでしょうか。教育総務課につきましていかがでしょうか。
徳岡委員	北栄町こども計画とありますが、どういうものなのか段々とまたこういうことをするよと教えて頂けるということですよ。
事務局	はい。
徳岡委員	漠然としていてね。このこどもというところにアンケート範囲に大学生以上とあるじゃないですか。これって大学生ってこどもなのだと思ったのですけど。大学生になると住所はこっちにあるのに出てしまっている子が沢山いるじゃないですか。そういう子も対象ということですよ。
事務局	そうです。こども基本法のこどもの定義の中に年齢制限はないです。20歳超えようがその定義に当てはまるこどもっていうのがこども基本法上でのこどもです。これまでの他の法律等々では18歳が一つの線であったりはしますが、こども計画についてはこども基本法に沿ったものですのでそういったところでのアンケートというかたちでさせて頂いています。
徳岡委員	大学生に、地域に帰ってくる考えありますか、とか本音を聞けるアンケートなんか楽しいなと思って。
事務局	またアンケートの結果等についてはご報告させて頂きたいと思っております。今回業者さんの方をお願いしているところから言えば質問紙に対してどんなところをイメージして聞いていくのかというところを慣れた業者の方をお願いをして、そのノウハウを頂きながら作った方がいいという判断をさせて頂いているということです。計画がこういう計画になるということも踏まえた上でアンケート質問紙を考えて頂きますし、こちらとしても出てきた提案の中から北栄町とし

	<p>てはこういうアンケートも取りたいとお願いしながらやっていくという業務も進めていくという状況です。</p>
徳岡委員	わかりました。
教育長	こども基本法の心身の発達過程にあるもの。
岡崎委員	今のことに関連して徳岡さんが言われた大学生が将来的にこの地域に戻ってきたいですかって是非アンケートの中に入れて頂けたらと思います。
事務局	もう最終まで決めてしまっているところがあります。
教育長	成人の皆さんもアンケートするのではなかったっけ。
事務局	<p>日程的に大学生の青年期に関しては、実は 26 日には通知を出そうと思っておりまして。なぜかというとおっしゃるように、帰ってきた時にご住所はご実家でしょうから、こちらが発送する場合は帰省された時に見て頂くということと、回答についてはインターネットを介して回答して頂くというふうにしておりますのでちょっとその辺りで急ぎました。</p> <p>小中学生等々については 1 月の中旬ぐらいから 2 週間程度で行いたいと思っております。保護者の方等にお問い合わせする分については同じようにインターネット回答になりますし、小学校中学年から中学生に関してはタブレット等でして頂きたいなと思っているところです。高校年代については大学生と同じようなかたちになっております。</p>
徳岡委員	時間外勤務について、5 番の先生ですけども仕事が好きな人なんだと僕は理解していますが、少しこれはレッドカードみたいな感じがするので、仕事をするなどは言わない、したい人にはどんどんしてもらったらいいいと思いますけどこれは過ぎるのじゃないかと。
教育長	今度集計が出たら直ぐに校長に面談をして指導するようにと。
徳岡委員	本人も考えてもらわないかと思いましたが。今回数字が凄いなと思いましたので。
事務局	管理職の立場から言えば帰りなさいと強制しないといけないレベルだと思いました。なんとわれようが帰らせるぐらいのことをしないとけないレベルだと思っています。
徳岡委員	そう感じたので言わせて頂きました。
岡崎委員	本人はお元気なのですね。
事務局	元気に見えます。お会いする時には。
徳岡委員	<p>仕事が好きな人もおられますよね。たまには。そういう人なのだなとは思いましたが私の中では 45h × 2 の 90h までには抑さえないと、というのがあって。仕事が好きなのは分かるのですけどこれを見ってしまうと 90 を超えてなかったら黙っておくですけど超えてしまっているの</p>
岡崎委員	管理職は言いにくいのでしょうか。
徳岡委員	言っておられると思うのですけどね。
事務局	言っても仕事がある。やることがあると。去年も同じような状況でしたので言っておられたと報告を受けました。
岡崎委員	改善とかできないのですかね。本人の中で。
事務局	<p>本人に改善する気がない。働き方、自分のやり方、これを変えるつもりがないので、こちらが助言しても分かりました、で変わらないという状況がみられる時もあったのでどうしようもない。これは先生に限らず役場の事務職員でも全くないということはないと思っていますので、そういったところではなかなか指導が入っていかないという職員が少なからずいますので同じような状況になっているのかなと思っています。放置してよいレベルではないのは間違いありません。</p>
岡崎委員	<p>今パワハラとかあるので言いにくいですが、若い頃は残業したからといってよく仕事すると思うなよって言われて。むしろ恥だと思えて言われて時間内に収まらなかったら自分が仕事ができ</p>

ないと思えと言われていました。だから今その事を言われたらショックを受ける人もあると思うけど、当時は若かったし素直だったのでわかりました、と言ってましたけど。凄く印象に残っているんですよね。だから仕事するなと言われてたので。今は言い方ひとつでも難しいと思います。

教育長 働き方改革という言葉がない頃にそういう職場があったということですよ。

岡崎委員 ありました。なかなかそう言って下さる人もない。私が言いやすかったのでしょうけど言って下さるのは有難いなど、本当にそう思いました。

事務局 経験が浅い内にしっかりとそういった決め引きのところを全くしないというのも違いますし、長時間だらだらするというのも違いますし、そこをきちんと指導していくところが大切なのだろうなと思っています。年齢を重ねていって経験を重ねていってから指導してもなかなか改善がみられないというところかなと思います。

教育長 そこは目立ちますけど全体には時間が減ったりしていくように思っているところです。

事務局 教育長が言われておられるように昨年度と比較をすると全体的に総合的には少なくなっていると思って頂いたらいいかなと思いますし、ある学校についてはかなり減っていると認識しています。というような状況で多くの先生であったり、各学校できちんと取り組んで頂けているのかなというのが印象かなと思っています。

教育長 ありがとうございます。引き続き指導していきたいと思っています。その他教育総務課は以上でよろしいでしょうか。では生涯学習課につきましていかげしょう。図書館よろしいですか。

岡崎委員 シニアクラブ9頁です。もしかしたら9頁見たら書いてあったのかもしれないですが12月8日の「就活の心得」の講師はどなたでしたでしょうか。

事務局 法務局の職員さんです。

岡崎委員 わかりました。ありがとうございます。

教育長 中央公民館について質問があればお願いします。

岡崎委員 生涯学習課にですが成人式は行ってもいいですか。

徳岡委員 何処に座ればいいのかという戸惑いがあった、行った時にね。

事務局 共有しておきます。

教育長 ありがとうございます。よろしいでしょうか。行政報告以上とさせていただきます。

#### 4 議案に移ります

今月は議案がございません。

#### 5 協議事項

協議事項につきましてもございません。追加ということもないですね。

#### 6 報告

校区外・区域外就学の決定について

事務局 (資料にて説明)

教育長 ご質問がございましたら伺います。なしということで、次の報告に参ります。

令和7年度小・中学校PTA要望について

事務局 (資料にて説明)

教育長 要望書を持ってこられた時、この内容よりもPTAでここまで頑張るから町も助けて欲しいとそういうような話ができればいいですねと言っております。要望書に書いてあることは学校からきていることですので適切に判断して頑張っていきたいなと思っています。

高校生議会の開催について

事務局 (資料にて説明)

教育長	当日傍聴もできます。高校生が頑張っていますしよりこの場で輝いて欲しいなと思うような答弁をなるべくしたいなと思っております。
徳岡委員 事務局	高校生議会も毎年質問の質がグレードアップしているような気がします。 質問が良くなってきていると私も感じております。
徳岡委員 事務局	今までのヒントがありそうな気がして。 きちんと学習してきているということもありますけどもきちんと北栄町にあった質問になってきているという感じはします。昨年について言えば再質問が1人1回程度でしたけど再質問される生徒の数も去年は例年より増えていました。そういう意味では凄く頑張ってきているなと感じているところです。
教育長	高校生たち自分達が個々でやったんですけど町ではどうですか、みたいにやったことを前提にしていることがあってここは学生としてはよいなと感じました。
事務局	12月議会一般質問答弁について (資料にて説明)
教育長	中山議員のかつて濃厚接触と言っていた人とかが会社や学校休まないといけないのかとかそういうことではないときちんと伝えておいてということがあったけどその後動きはありましたかね学校で。
事務局	学校の方には保健だより等で出して下さいとお願いをしています。
教育長	その他ご質問とかなければ報告以上とさせていただきます。
	7 その他
	皆さまあるいは事務局からその他がありますでしょうか。
事務局	学校給食費のことについて付け加えさせていただきます。 現状からいきますと国からも報道以上の情報は頂いておりませんというような状況です。 国が示している5,200円だと1食辺り300円程度になります。 今が340円台ぐらいですけども、来年の見込みが375円程度を小学校については見込んでいます。中学校に関しては440円程度を見込んでいるところです。その375円だったり、440円のところは今の方針で同じ給食を出した場合ということで牛乳だとか米の上昇分をみたうえでの給食単価というふうに考えています。 国が示すような給食を出せるか出せないかといえば出せないことはないですけども質が落ちますし地産地消率は落ちます。またイベント給食みたいなものも出来なくなるというようなかたちかなというようなところで、ここからは教育委員の皆さんのご意見を頂けたらと思うところではあるのですが、今町の方向性としては質を落とさないかたちでしていきたいというふうには思っているところです。 その中で370円程度になろうかと思いますが、不足分については基本的な考え方からしたらこれまでの流れからして保護者負担金というかたちが1つあるということと、もう一つは町が負担して完全に無償化するみたいな事も考えないことはないですけども、事務局の今のところ考えている方向性としては食材費については保護者に頂きたいかなと思っています。それでも今頂いている金額よりはかなり給食費下がりますのでと思っているところです。現状としてはこれから先は町長との査定協議にもよっていきますので方向性については次回の教育委員会でも来年度の事業についてご説明する中で説明させて頂けたらなというふうに思っているところです。
徳岡委員 事務局	小学校は下がるけど中学校は現状のままということですよ。小学校だけが無償化となって。 中学校に関して言えば上昇分の給食費を例えば上げるその足りない部分を全部というというのはいきなりの転換になってしまうので、来年度の上昇分だけを上げるとかそういう事を検討に入

れていかないといけないかなと思っていますが、まだ完全には示されてはいませんが来年度についても今年度あったような物価上昇に関する交付金対策。補正で今年度あったような政権の何兆円とかしていますけどもそういったことが来年度もあれば活用させて頂いて上昇分を含めたところの給食費をあげないかたちでの交付金で町が補填、負担するというような考え方は出来るかなと思っています。今現在そういうやり方です。

西川委員  
事務局

現在、給食費、牛乳等の町からの補助はいくらぐらい。  
今 340 円台が小学校であれば頂いている給食単価は 270 円ぐらいだと思います。差額分については町が負担するかたちですけども財源についてのほとんどを国の交付金で充てさせて頂いています。いろんな財政支援交付金がきているので、それで埋めながら給食費を上げていないこの差額については中学校も同じことをやっております。

西川委員  
事務局

給食無償化と決定してからもういくらかは町が今までと同じようなかたちで補填していく考え方。無償化という言葉はニュースでは使っておりますけど実質は財政支援というかたちになります。5200 円を払うけども 5200 円の給食を作りなさいと国は指導してくるわけではなくて 5200 円を支援するので後は地域の実情に応じた給食にしてください。実際の差額分足りない部分についてはその地域で決めて下さい。保護者からの負担を求めることについても国としては認めますということが今出てきている情報ですので地域によっては保護者からもらう市町もあれば市町が負担して完全に無償化することもあれば質を落として完全に無償化するということもありえるということだと思います。

西川委員

質を下げなければ 5200 円から下がらないというかたちでいくといくらか保護者負担を求めざるを得ないというのがとてもよくわかります。ただ保護者側としてはまだ詳しいことはつかないと思いますので無償化なら 70 円でも 100 円でも集める。それは無償化ではないじゃないかといろんな意見が出てくると思うので、詳細についてはきちんとした説明をしながら進めていかないとかなり揉める。自分も現場にいた時、義務教育でありながら給食費は払いたくないみたいな方がおられて苦労したことがあるのですけどもきちんと説明していかないとなかなか難しい場合もでてくる。

事務局

そうですね。この事に限らずですが、きちんと説明をしていく準備は必要だと思っています。その上でご理解頂けるようなかたちにしていきたいなと思っています。今のところ幸いにも西川委員のおっしゃられたような方は町内にないかなと思っています。実際に毎年決算を報告させて頂いておりますけども給食費の滞納はこの数年ないです。滞納繰越に関しても今年度、後から徴収している部分に関してもすべて還付して頂きましたので滞納繰越もなくなりました。今そういう状況がうまれていますのでそういった状況を維持できるような説明はしていきたいと思っています。

西川委員  
教育長

素晴らしいですね。滞納がないというのはわかりました。  
ちなみに仮にですね現在の価格でできる給食と無償化にした場合給食の質が落ちる仮のメニューを作ってみて頂いたのですけどご飯はパンにしないといけないとパンの方が安いらしい少し。ただパンを毎日出せるような施設は県内にない。お馴染みのスタミナ納豆ひき肉は遠慮して頂いて冷凍の粉とか豚肉ともやしとんかつのスープは豚肉抜きになるとか。

事務局

次回にでもお見せできればと思うのですが、実は 5200 円ではなくて 4700 円で最初報道がでたので 4700 円でどんなのができないかと言って作って頂いてパッと見はこの給食ちょっとというのが報道されていますけどもそういったところまでの感じにはならないです。これでもいいのではないかといいところはありますけどもこの文章を読んでいくとイベント給食はできないですとか今もほとんどフルーツ的なものデザートは月に 2、3 回しか出てないですけど恐らく全く出せ

ないですとか 275 円だとパンにしないといけないとかこれが 300 円になるとご飯にできますとか言っておられました。特に主のおかずお肉、魚も出せないですとセンター長は言っておられました。コロッケだけ見ていたら 1 食だったらいいのではないかと個人的には思えたのですが、でも毎日コロッケは嫌ですよねとなった時に何が出せるのかももう少し教えてとセンター長には返しているところです。

教育長 魚が好きではない子がいるかもしれないけど食の多様性といういろいろな物を食べるという食育的にもさみしいなと。

事務局 この物価高騰で魚とかが出にくくなっているとかそういう現象があるのは事実です。もちろん地産地消率が落ちていく。外国産を含めた物を活用していくという給食になっていくのかなと特色はなくなっていくと思っています。

岡崎委員 無償化って出してしまうと単純に無償化になってしまうのだと保護者は思ってしまうのだと思うので、さっき言われたみたいに補助ですと変えて頂くように例えば知事さんとかに国に言って頂いてその言い方を変えてもらえると。

事務局 報道を見て頂いてもそうなんですけど、無償化ではないのでそこを正確に伝えていかないといけないという記事も出てきているのも事実です。

岡崎委員 国がどういうふうに言っているのか。

事務局 給食に対する財政支援というかたちかなと。

岡崎委員 マスコミがおもしろがってとらえてそういうふうにしてしまっているのかそこを変えて頂かないと。

事務局 そもそも春ぐらいから無償化の話が出てきた時に今の問題が起こると思っていました。どうしても一定額で絶対に北栄町の給食費の材料単価まで支援が来ると思ってなかったのも思った通りという現状ではあります。そこをどうやって伝えていくかだと思っています。

それではその他のところで次回予定について、

次回教育委員会日程は

第 1 回定例会 1 月 27 日（火曜日）13 時 00 分から  
とします。

以上で第 12 回教育委員会定例会を終了します。

午後 2 時 50 分

閉会

令和 年 月 日

会議録署名委員

会議録署名委員